

表紙の題字は



蓮池小学校6年
(現中1)
ながの しゅんた
永野 舜太さん
の作品です

未来の播磨町

僕は生まれてから12年間播磨町に住んでいます。家や学校の周りを見てみると、ゴミが全くと言っていいほど落ちていないことに気づきました。なんでだろうと思ってよく気を付けていると、ゴミ掃除をしている人が僕の家近くにいるということがわかりました。

そんなゴミ掃除をしている人とすれ違つと、必ずあいさつをしてくれます。ゴミ掃除をしたら町だけでなく心もきれいになるんだなと感じます。でもゴミ掃除をしている人がいるということはゴミが落ちていないということです。僕は、ゴミ掃除をしている人が必要なくなるくらいキレイな町になってほしいです。僕の地区の子供会には公園の掃除があります。僕はいつも参加しています。終わった後の気分はとても清々しいです。僕の心もキレイになったのかなと嬉しくなります。今度ゴミ掃除をしている人とすれ違つたら、僕から元気よくあいさつをしたいです。僕はそんな町を良くしようとする人がいる播磨町が好きです。将来も僕に子供ができれば、子供達と一緒にこの町に住みたいです。

～ステキな出会いがありました～



Photo Memory
フォトメモリー



さんじ
きょうけい



3月議会が始まる前には、桜の花もまだ硬いっぽみでしたが、改元を控えた今では、若葉も芽吹いて爽やかな新緑の季節となりました。

早いもので、幼小中学校園の卒業・卒園式および入学・入園式も無事に終わり、ご家族の方も安堵されていることと思います。また、進学や就職で新たにスタートを切られた方には、前を向いてそれぞれの道をしっかりと歩んでいただきたいと思います。そして、自分らしい大きな夢に向かって頑張れのエールを贈ります。

さて、今号で現議員の任期では、最後の議会日より発行となりました。次号からの新体制での議会だよりも、引き続きご愛読ください。(小原)

